
ホットニュース(平成16年度／第74号)

●今月の業界ホットニュース／隠れた名街？真壁町

最近、茨城県に行く機会が増えて、以前から気にかけてはいたが、アクセス不便のため立ち寄れなかった真壁町に行く機会を得た。先月も小京都や小江戸の街並みに触れた。関東近辺では、川越、佐原、栃木などが有名だが、関西に比べると数が少なく、残念に思っていたが、真壁町を見てまだまだ隠れた実力派があることに意を強くした。

町のパンフレットによれば、市街地に140棟を越える歴史的な建物、土蔵、門等があり、平成11年度から国の有形文化財登録制度を活用し、約4年で62棟の登録を受け、その数は町村では日本一と謳っている。2～30分で一周できる旧市街地の範囲にこの数だから見応えがある。小京都、小江戸がブームとも言える中で、何故この町が喧伝されていなかったのか、不思議なくらいである。

一見で軽々には言えないが、アクセスの不便さも一つではあろう。つい最近保存に動き始めたことも一因かもしれない。しかし町の人々の商売っ気のなさに大きな要因がありそうな気がする。街並みを観光資源として売り出そうとする気運がまだ醸成されていないようだ。なにしろ、昼食を摂る店も、お茶を飲む所も、土産物屋も見あたらないのである。真壁町の豊かな町民性かもしれない。

この種の店が軒を連ねることを良しとするわけではないが、これだけのストックを活かした街づくりを、官民一体で検討し推進していけば、素晴らしい街になると思った次第である。

(代表取締役 堀田 紘之)

●公共交通利用促進には・・・

最近、業務で某自治体の本庁舎へよく行く。この庁舎の最寄り駅は、数年前に新たに庁舎敷地に隣接して整備されており、不動産広告でいうなら「徒歩0分」といったところである。しかし、駅舎から庁舎への連絡通路には“申し訳程度の軒”があるだけで屋根は無い。しかも、庁舎敷地内にはこの軒もなく、屋外通路を通過して庁舎へ入ることになる。したがって、せっかく庁舎敷地に駅舎が隣接しているのに、雨天時には傘が必要となってしまう、公共交通を利用しての来庁が促進されにくい状況(自家用車で来庁)にあるのではないかと想像される。

莫大な整備費を使って庁舎に隣接する新たな公共交通システムを整備しても「あと、ひと手間」を惜しむあまり、その使い勝手は公共交通システム整備前と変わらない状況、つまり公共交通システムを利用しない状況となる場合(上記のように雨天時等)がある。

上記の例では様々な法規制等により、簡単に屋根が整備される状況ではないかもしれないが、もうひと工夫があっても・・・と思われる。このひと手間、ひと工夫が公共交通システム利用促進へ繋がるのではないだろうか。

(第一計画部 野澤 雅一)

●都市観光とは何だろう

最近地元中華料理店に入ったところ、そこは地元で行われているイベントのスタンプラリー加盟店であるという。他にも高級レストランや焼き

鳥屋など様々な飲食店が加盟しており、10数店全てでスタンプをもらおうと何か景品がもらえる、というものであった。しかし、スタンプシートを見せると何か特典があるわけでもなく、一体どれほどの人がその景品をもらおうとするのか、はっきり言って疑問である。どうやら、観光客相手の地元振興みたいなのだが、どうも腑に落ちないので、観光振興について考えたいと思う。

わが国は、圧倒的な観光客流出国であることから(2001年で流出16百万人、流入4百万人)、積極的な外国人旅行客誘致を図ることが課題となっており、国土交通省ではビジット・ジャパン・キャンペーンを展開するなどの取り組みを見せている。同様に、観光に力を入れて定住性の確保や地元産業の活性化を目指している自治体も出てきている。

では、都市観光に力を入れるとはどういうことだろうか。観光PRの充実、交通アクセスの改善、サービスの向上、観光資源の保全と高度化、プライシング等々、数々の要素が挙げられるが、なるべくハードには手をつけずに、観光PRなどで支援するというのが現時点での自治体の方向であるように思う。しかしながら、海外の主要な都市では、観光パンフなどが駅などに置かれているのだが、日本ではそういった光景はあまり多くない。ある観光地では外国人向けに英語版での観光パンフを有料で発行しているが、内容も日本語版に比べると貧弱であった。その点で、人気の高いテーマパークのガイドマップは、レイアウト、ボリューム、外国語対応などの点で見本となるべき点は多いと思う。

都市観光とは、いろいろなアトラクションが楽しめるテーマパークと通じるものがあると言えよう。となると、駅前にはさしずめチケットゲートのような役割だと思うのだが、いかがであろうか。

(第二計画部 黒坂 剛)

アルメックホットニュース(平成16年5月15日発行)

////////////////////////////////////